チームビール工房 HFT 支店@wcsc32 アピール文

昨年同様 Have Fun Tech 代表の曽根壮大と第 28 回優勝, 第 29 回準優勝の芝世弐のチームです。

昨年同様巨大な深層学習モデルで最高精度の局面評価を誇ります。

今の GPU では探索速度が文字通り桁違いですのでどこまで伸びるかギリギリまで強化学 習を進めようと考えています。

また、モデルに関してはブロック数、チャンネル数のみならずポリシーヘッド、バリューヘッドの部分変更など複数パターンをテスト中ですので本戦で用いるのが 40 ブロックになるかどうかは乞うご期待と言った感じです。

恐らく選手権後にご報告致します。

追記

第32回世界コンピュータ将棋選手権

https://bleu48.hatenablog.com/entry/2022/05/06/145915

選手権本番で用いたのは昨年モデルに強化学習を加えたものになりました。結局 40 ブロックの ResNet 構造のものです。今回最終段階に「強い将棋ソフトの創りかた」配布の教師データで非常に小さい学習率ですが学習を加えてあります。提供感謝します。

探索部の工夫に関しては学術的な場で発表するつもりにしております。